

「新型コロナウイルスによるサークル活動への影響について」 アンケート集計報告と これからの子育てサークル活動支援について

令和2年4月20日

子育て・サークル応援グループ MaMa ぽっけ

私たちのところに2月中旬ぐらいより「感染予防のため、サークル活動は自粛したほうがいいのかな？」
「お別れ会はできるかな？」など、サークル運営の相談の声が複数届くようになりました。3月は一年間の活動のまとめの時期であり、また、新年度メンバーへの引継ぎの時期でもあります。多くの代表さんが困惑していることが予想できたので、具体的な声を集めようと「新型コロナウイルスによるサークル活動への影響について」アンケートを実施しました。一年間グループ運営に携わってきてくれたお母さんたち（代表さん）からアンケート用紙にびっしりと綴られたたくさんの声が届きました。

この声と思いからみえてきた課題を、これからのMaMa ぽっけのサークル応援活動にかしたく思っております。また、日頃より連携させていただいている関係機関の皆さまと一緒にお母さんたちの地域活動を支援できればとご報告させていただきました。

アンケート対象：安佐南区内子育てサークル（27サークル）

代表者宛に安佐南区社協より送付、切手つき返信用封筒を同封

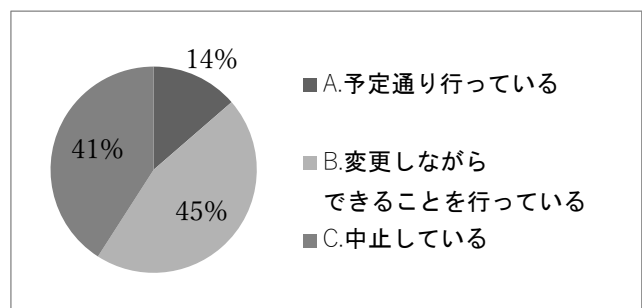
アンケート実施日：送付日3月17日、アンケート回収締切日3月31日

アンケート回収数：4月3日現在、22サークル（81%）

<アンケート報告>

① 2月下旬よりこれまで、サークル活動はどうされていますか？

A. 予定通り行っている	3サークル
B. 変更しながら できることを行っている	10サークル
C. 中止している	9サークル



●A.と答えた方の自由記述より

- ・3月上旬にお別れ会を行い、公園あそびを後半で行った。感染者が増えていたら中止を考えたかも。

- ・予定通り行いましたが、換気をこまめにしたりしました。
- ・広島に感染者がいなかったこと、周辺幼稚園がやっていたこと、転勤してしまうメンバーがいたことなどの理由で開催。出欠は個人の判断にまかせ、数名欠席。新型コロナウイルスの影響よりインフルの方が多かった。

●B.と答えた方の「具体的にどのようにしているか?」という回答より

<室内での活動を戸外へ変更>

- ・お別れ会を公園で自由参加にして簡易的に行った。
- ・今後も外で集まって活動することを計画中。
- ・近所の公園を紹介し、来れる方はどうぞ!という案内のみで、実際には活動や会うことさえもできなかった。

<お別れ会の準備やプログラムで工夫>

- ・卒業メンバーへのプレゼントづくりを少人数で制作し、プレゼントと写真撮影を終えたら公園へ。
- ・残り2回の活動を1回にし、お別れ会を行う。プレゼントは準備できたが、お菓子のプレゼントは準備ができず残金は返金した。当日おやつは持ち寄った。
- ・3月のお別れ会は、サークルメンバーも最後にみんなでおしゃべりしたい!という意見が多かったので、近くの公園に変更。当日天気が悪く、ラインで連絡を取り合い、地域のコミュニティールームに集合し、時間短縮マスク着用でお別れ会を実施。

<感染防止策を配慮>

- ・年度内メンバーに渡すもの等があり、一日だけ集まる日を設け、全員同時ではなく時間に幅をもたせ、その時間内に各々足を運んでもらった。
- ・体調不良時はお休みしてもらった。
- ・時間短縮マスク着用でお別れ会を実施。
- ・時間短縮して、窓を開けておこなった。
- ・お別れ会は参加できる人のみで行う予定、換気・消毒使用を必ず行うことで許可がおりている。

<みんなの意見を聞いて、調整>

- ・3月3日ひなまつり、10日お別れ会、17日自由あそびの予定だったが、広島市から要請が出た時点で、私を含む役員3人で話し合う。他2人は危機感がないタイプで予定通りできるよ〜と。他のメンバーは全員役員の決めたことに従うとあったが、アイデアをグループラインで求めると発言してくれた、メンバー全員の意見をふまえて、3日お別れ会、10日・17日は中止とした。
- ・3月で会計まですべてしめて今年度が終わったという安心感もあったが、今思えば、3月に無理をせずに、4月の落ち着いた頃にするのもよかったのかなと思う。
- ・「私こんなにがんばって準備していたのに!」「うちの子、最後なのに!」と、代表の私よりもこのサークルをやりたいという気持ちの強い人がいることにびっくり。最後にいろんな思いのお母さんがいるんだといい勉強になりました。

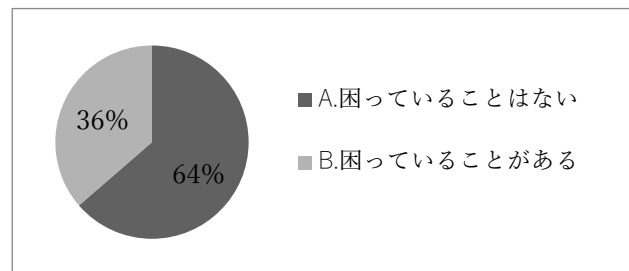
- ・全員に卒業記念が渡せるかまだ不明、1名は帰省のため、後日渡すよう伝えることができた。

●C.と答えた方の「それはどうしてか?」という回答より

- ・メンバー内から集まることが不安という意見があり、不安な気持ちがあるなかで楽しく遊べるのかということになり、中止としてそのまま活動ができないままです。
- ・学校や幼稚園が休みになり、上の子どもさんがいる方も多く配慮した。また、0歳児の子を連れてくる親子もいたので、万が一のことやマスク着用もむずかしい年代の子なので中止した。
- ・活動場所の公民館が使用できなくなったので。(3名複数回答)
- ・2月は通常通り活動したが、3月はすべて中止とした。3月の活動を中止にするか悩み、オアシスはどのような状況か気になり子育て支援センターに問い合わせると各地域のオープンスペースは休止要請、サークルにも同様にお休みするように連絡しているところと話があり中止とした。
- ・小中学校がお休みになったので。

② サークル活動について、困っていることはありますか? (3月お別れ会、役員交代など)

A. 困っていることはない	14 サークル
B. 困っていることがある	8 サークル



●B.と答えた方の「具体的にどんなことに困っているか?」という回答より

<お別れ会や引継ぎができないまま・・・>

- ・活動場所がないため、今年はお別れ会ができなかった。役員交代もまだ。決められず、予定していたことがほとんどできていません。
- ・卒業の会ができずに、今年度の活動が終わってしまった。来年度のことを話せていない。(今のところ、今年度のまま続けていく予定)
- ・役員交代を考える時に交代できる人がいないかもしれない。活動が中止し、新しくメンバーを増やすこともできず、子どもは成長し、次のグループにと思っても、役員交代ができるまで、しばらく次のグループに移らず、メンバーを増やしてから交代しなくてはと悩んでいる。
- ・お別れ会ができなかったこと。しかし、このまま終わるのも寂しいので、夏休みに同窓会という形でまたみんなに会える時間をつくりたいと考えています。
- ・新型コロナウイルスの心配、インフルの感染などで引継ぎがうまくいきませんでした。活動をすべきかどうか社協の方に相談したほうがよいかメンバーと話しました。
- ・4月以降のことが不明、その時に正式に役員交代になると思う。
- ・役員は決まったが、入ってすぐの人にまかせることになってしまった。メンバーが一気に減った。

<先の見通しがたたない・・・>

- ・4月から今まで通り活動できるのか不安です。
- ・例年3月上旬に役員交代、引継ぎを行うが、活動再開のめどがたっていない。
- ・春から活動をスタートすることに不安がある。募集もできていないので人数も少ない。
- ・31年度の活動は無事終了。来年度は、4月リトミック、5月体験会をする予定のため、予定通りできるか心配している。

<新型コロナウイルスへの不安・・・>

- ・活動できる、できない、中止にするなどの基準がわからず、判断に困ります。
- ・今後、新型コロナウイルスの影響でサークル体験会などに人が集まるか不安です。

<ほかの課題と重なって・・・>

- ・4月からの継続希望の方が少なく、サークルがなくなることになっている。お別れ会や自粛で中止になった活動に返金などができないままになっている。
- ・新規メンバーがおらず、メンバーが減るばかりで休会（解散）となってしまった。
- ・新型コロナウイルスの影響で特に困っているということではないが、古い団地のサークルのため、未就園児の親子が全体に少なく、決まった曜日時間に集まれる人は限られるので毎年人集めが大変。
- ・年度中に耐震工事も始まるので、活動がどうなるかわからない。
- ・夏より公民館の耐震工事が始まるため、それ以降の場所の確保、決定ができていない。

③ サークル活動だけでなく、日常の子どもさんとの生活で困っていることがあれば自由にお書きください。

- ・我が子3人、3人それぞれに予定を入れる（友達と公園へ行く等）のが難しいので、だれを優先すると誰かがストレスをためたりする。特に家あそびが好きな子はあそび方に困る。（家に友だちをあまりよべないので）
- ・子どもはすぐに口に手を入れたりするので、心配。
- ・夕方の食事、風呂、寝かしつけでうまく進まなくなり、イライラする。
- ・どのように過ごせばよいのか、お友達に声をかけてよいものか…悩みます。
- ・自由に外あそびができない。
- ・保育園が近く毎日楽しそうな声が聞こえており、子どもは「なぜ、おうちにずっといるの？」と聞いてくる。小学生も休校で家にいるが、姉兄が家にいることがよくわかってないので、新型コロナウイルスについて話しても伝わらない。マスクも上手に使いえないので心配ばかりです。
- ・買い物は一人で行くようにし、街中やショッピングセンターには行かず、公園あそびや散歩などは積極的にしている。用心しながら子どもたちの心のことを考えたら、外に出ることは必要だと思いましたが、サークルも外あそびも新型コロナウイルスに感染しなかったら結果オーライですが、やはり自信がない心配な気持ちもあり不安でした。
- ・施設などに集まれない、行かれないので困る。

- ・サークル内の方と仲良くと思っても、今の状況では会うこともできず事務的に伝えるだけとなり寂しく思っています。花粉症のため鼻声で、電話で話していて、それも不安。(相手がどう思うかなど)
- ・休校中の兄と自主的な自粛しかない3歳児と、公園やスーパーに行ったときの行動で、どう自粛するかバランスを迷う。
- ・公民館、福祉センター、子育てイベント、行事がお休みのため、子どもがあそぶ場所がなかなかない。唯一の公園も春休み中の大きいお兄ちゃん、お姉ちゃんに占領され、思いっきりあそびことが困難。母の私も外に出かけることが減ると夫以外の大人との会話がほとんどない。
- ・4歳の息子の「キー」という声に困っています。
- ・子どものイヤイヤ(1歳)、かんしゃく(3歳)の付き合い方

「新型コロナウイルスなんかに負けないぞお！」

MaMa ぽっけメンバーが考えた これからの子育てサークル活動支援について

その1

「代表さんたちが寄せてくれた声に感謝し、思いをしっかり受けとめていきます！」

→ 31年度代表さん宛に、アンケートの報告とメッセージを送りました。

その2

「日常の子育てについてだけでも不安なのに、グループのリーダーであるという二重の不安・・・その不安が少しでも軽減できるよう代表さんたちとつながっていきます！」

→ SNS機能を活用し、メンバーと代表さんたちとつながり、情報交換していきます。
また、孤立しがちな日常で楽しめるあそびネタを紹介する機会をつくっていきます。

その3

「先の見通しがつかず、状況が日々変化する中でできることを一緒に考えていきます！」

→ あそびネタサロンやサークル交流会など、これまでと同様の支援活動を計画し情報発信し、やむ得ず変更になったとしても、できる限り中止ではなく延期という方法を考えてきます。

その4

「終息したときに、サークル運営やサークル体験会など

それぞれのサークルさんの状況に合わせ、その活動を応援します！」

→ これまでの活動をノウハウや経験を活かして、様々な子育て支援機関のみなさんへサークルさんの声を届けていきます。